

映画 ニュー 日本

版 コス シネ

高杉 = 2-ス No 33P
新妻良子 = 2-ス No 167 } 本編と同じ
中国 = 2-ス No 180 }

No. 504

38. 9. 13

一、初秋

秋吉台

西の軽井沢といわれる中国山地になだらかな丘陵を描いてつづく園定公園「秋吉」にはもう秋の気配が深く、心地よい秋のそよ風が吹きわたり、ダイナミックなカルスト台地の景観が緑と白の美しいコントラストを見せています。
この二五〇平方キロにわたる拡大な石灰岩露出地帯はわが国ではめずらしくゆるやかに起伏する高原にはいたるところに石灰柱、カレンフェルト、ドリリーネの典型的なカルスト地形を見ることが出来ます。朝露を踏んで、ザクザク牧草を刈りとり冬仕度を忙ぐ地元の人々、のどかに家路にいそぐその風景は日一日と深まりいく秋が一杯です。

一、姿なき爆発狂草加次郎事件

去る九月十日、都内の地下鉄全線はものしい警戒体制下にあつた。警視庁始め都内各署から派遣された制、私服警官は駅の改札口、プラットホームはもちろん、車内には私服の覆面刑事が乗降客の持物に鋭い眼差を送っています。また各駅には「京橋駅で発生した爆発事故に類する事故が本日発生する恐れがあります……」と貼り出され、駅の構内放送も乗降客に注意と協力を呼びかけています。

爆発狂「草加次郎」と名乗る男の仕業と見られている。去る五日の地下鉄電車爆破事件で使われた時限装置の一部である時計の裏フタに刻まれていた「次郎は十日」という爆発予告の為、とられたものである。この日、警戒体制は終電車の出るまで続けられたが幸にも何事もなく終りました。

それにしても「草加次郎」この気遣いは三十七年末、歌手の島倉千代子さんの後援会事務所にて爆破物を郵送して以来、今度の事件、映画女優吉永小百合さん宅に脅迫状を送ったり、目に余る悪質な事件を起している。この為、吉永さんでは不安にかられ、夜もおちおち眠れない有様、家の周囲は有刺鉄線のバリケードが張りめぐらされて厳重な警戒が続けられています。

反社会的この事件を重視した警視庁の連続爆発事件特捜本部では犯人の割り出しを急ぎ、この種事件の連鎖的発生を防止することに努めています。

カメラ・スケッチ

一、ただいま英語の勉強中

オリンピックまで一年と一ヶ月、外国からお客さんが沢山くるとあって東京の英語塾はどこも大繁昌、娘さんからおばさんまでイングリッシュにハッスルする昨今です。

マチの英語塾はついに子供にまでおよび、三才から六才までの幼児の英語教室まで開かれることになりました。

いささか迷惑な様子、それでもよくまわらぬ園を一生懸命にうごかしていました。
外国のお客さんの多い銀座は英語に弱いお巡さんの泣かせ所、よくまわらないのはお巡さんの口も同じようでした。そこで初めたのが英会話教室、オリンピックをひかえて英語は銀座のお巡さんの心得第一条といったところでしよう。みっちりとしばられていました。

一方新宿のホステスさん達の英語熱は大変なものです。三百人の夜の蝶たちがこれもよくまわらぬ口で一生涯命。夜の観光は外国のお客さんにもお話し出来る新宿というがめついな商魂か、ホステスの授業料は全額負担する店主もあるとか。ともあれ東京の英語熱はオリンピックまで続きそうです。

63/02 2420R 1240R